

英語科 単元テストの結果より

もったいない表記ミス

- ・大文字・小文字の区別やピリオドとコンマの区別ができていなかったり、書き忘れていたりする生徒が多くいました。それだけで、マイナス1点になります。
→日ごろから4線を意識して書きましょう。文の先頭は大文字になっているか、ピリオドなどの符号忘れないかなど必ず丁寧に見直しましょう。
- ・大問8の先生紹介の作文では、先生の名前を表す際に、ローマ字のミス（特に、tsu, chi, shi など）が目立ちました。
→教科書 p.157 ヘボン式ローマ字表を参考に、全て書くことができるように練習しておきましょう。

問題文の読み取りミス

- ・問題文に「3語以上で答えなさい」と書かれているのに、2語で答えていたり、問題文にある同じ質問文を使って同じ質問を繰り返して記入していたりと、問題文をよく読んでいなかったり、その場面に適切な内容ではなかったりする間違いも多かったです。
→問題文をよく読み、その場面や状況、目的にあった適切な表現をすることが必要になります。ワークに取り組む際も、思考・判断・表現の観点につながる自己表現の部分が自分なりに正しく表現できるように取り組みましょう。

文法項目のミス

- ・疑問文の作り方（教科書 p.58.59）、be 動詞・is の疑問文の作り方と答え方（Unit 4）、疑問詞を用いた文の作り方（教科書 p.98）など、様々な文の作り方、ルールを日々の授業で学んでいます。学んだことを忘れないようにしっかり復習したり、先生や友達に聞いたりしながら、理解を深めていきましょう。

☆今回のテストで間違えたり、分からなかったりした箇所は、教科書の基本文やワークのポイントをしっかりと見直しておきましょう。教科書の右上に QR コードがあります。自宅で読み取り、音読をしたり、文法を確認したりするなどして積極的に活用しましょう。

日々取り組んでいるワードコンプリートでこつこつ単語を覚えていくことも大切にしてください。1年生で習う単語は今後ずっと使える超重要基本単語ですので、しっかり身につけていきましょう。覚えられるように自分なりに工夫して取り組んでいくことも大切です！！